

チェルノブイリ通信

<http://www.cher9.to/tusin.html>

NPO法人
チェルノブイリ医療支援ネットワーク
〒811-3102 福岡県古賀市駅東2-6-26-203
TEL/FAX: 092-944-3841
E-mail: jimu@cher9.to



チェルノブイリ医療支援ネットワーク(CMN)は、チェルノブイリ原発事故で被災した人々のために、現地から求められる医療支援を行います。この活動を通して、日本とベラルーシの人びとの心と心のつながりを深めます。

Extra
edition

特集:チェルノブイリ連続学習会報告(2015年7月~11月)

CONTENTS

CMN結成25周年記念事業、第一期が終了! / 支援者のお名前とメッセージ / 事務局からのおしらせ / コーヒー・紅茶キャンペーンのご案内 / 編集後記



眠る冬。生きる森(ベラルーシ)

あなたもチェルノブイリを支える一人になっていただけませんか?
ご寄付を受け付けています。

郵便振替口座 01770-1-65328
楽天銀行 ジャス支店(支店番号201) (普) 7017104
住信SBIネット銀行 法人第一支店(支店番号106) (普) 1030416



本紙はCMNの活動を支援してくださっている皆さまへお届けしています。また団体ウェブサイトでもPDFファイルにてご覧いただけます。送付がご不要な場合は事務局までご連絡ください。

チェルノブイリ 連続学習会

7/11 放射能とは
(Sat)

8/8 原発とは
(Sat) -原子力開発の歴史、原発の基本構造-

9/12 チェルノブイリ原発事故、
(Sat) 発生から現在の支援まで

10/10 福島第一原発事故について
(Sat) -事故の経過から甲状腺検査まで-

11/14 原発を取り巻く問題 (1)
(Sat) 代替エネルギーについて

12/12 原発を取り巻く問題 (2)
(Sat) 地震と原発

N

PO法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク (CMN) 結成

25周年事業として、2015年7月より左記のようにチェルノブイリ連続学習会 (講師：河上雅夫理事 場所：福岡市内) を開催しました。

今回は、「遠隔地だから/時間がなくて参加できなかった」とか、「興味はあるけど難しそうで…」という皆様に第3回の学習会の模様を、せめてその片鱗でもお伝えできればと思います。なお、毎回の学習会の内容については、講師である河上理事本人の執筆により、今後この通信に掲載される予定ですのでご期待ください。

(報告/CMN理事・小川峰湖)



まず、第1回学習会からの内容(放射能とは、原発とは、ということ)を簡単に復習します。以下抜粋ですが記載したいと思います。

放射能とは：原子が放射性崩壊を起こして別の元素に変化し、放射線を放出する能力のことをいう。

なお、一般には放射性物質を指す意味で使われることが多い。

- ・ (原子番号が+1、-1、-2の) 別の原子に変わることを崩壊という
- ・ 放射線のエネルギーは化学反応の数十万から数百万倍である
 - > これが諸悪の根源である。
- ・ ウラン238では核分裂を起こせない。ウラン235が希少でしかもそれを数キロ集めないと爆弾ができない
 - > ウラン238をプルトニウム239に転換させる方法を編み出した
- ・ 原子炉はプルトニウム製造器であり、これに発電施設をつけたものが原子力発電所である。

私は何度もこれをきいているのですが、それでも毎回、なるほどと思わされます。

さて、次からが実際の学習会の様子です。

■第3回 「チェルノブイリ原発事故、発生から現在の支援まで」 9月12日(土) 18:30~20:30

3回目のこの日は、事故の詳細とこれまでのCMNの支援を、時系列で丹念に追っていきました。

下記は学習会で話された主な項目ですが、2つのパートに分かれています。

①原発事故	②CMNが行ってきた支援
1.旧ソ連の核開発	7.支援の始まり
2.チェルノブイリ原発	8.被害の状況
3.チェルノブイリ事故の経過	9.医療支援を活動の中心に
4.事故処理	10.諸々の話題
5.世界に衝撃が走る	11.今後の活動について
6.情報が少なかった時期	

特に印象に残っているのは、10と11でした。10では「チェルノブイリ原発事故の『死者の数』」があげられ、その数には調査する団体・研究者により3940件から600万件と、かなり幅がありました。

これは調査する人によってとらえ方が違ったり、放射線を浴びてもがん化するかどうかは個人差があるためだそうです。個人差、とは放射線をたくさん浴びるとがんの重篤度が増すわけではないからです(がんになった場合、線量の多少にかかわらず、寛解する方もいれば進行性がんであつという間に亡くなる方もいます)。一概に「被ばく＝即がんになる」と言い切れない(言い切るだけの根拠を提示しにくい)状況があることを学びました。

11では「ベラルーシの状況は福島に25年先行していると考え、我々がベラルーシで知りえたことは必ず福島に生かせるものと思われる」という結びで終わっています。この言葉を実際のものにするため、2015年12月12日に獨協医科大学の木村真三先生のお招きで、福島での勉強会と現地交流会に参加します。詳細は次号の通信でお知らせいたします。

質疑応答はそれぞれの立場で、専門的なものから素朴な疑問まで、様々な質問が出ます。来年度以降に第二期学習会を企画していますので、少しでもご興味のある方は気軽にご参加ください。



9/12の学習会の様子。参加者の皆さんが真剣に聞き入っています



第5回の模様。この日はFBSの取材が入っていました



たくさんのご支援を本当にありがとうございます！
チェルノブイリ被災者支援のために大切にさせていただきます。

お名前掲載について

2015年8月1日～10月31日までに募金をして下さった方、ならびに商品購入を通じて活動を支援して下さいました。同封の振込用紙の「氏名掲載」欄で、「可」の部分へ〇印をして下さった方々をご紹介します。掲載を許可される方はぜひご記入をお願いします。なおコンビニやネットバンクからのお振込み等については、許可が確認できなかったものとして、掲載しておりません。募金者名の掲載をご希望の場合は、お手数ですが事務局までご連絡下さい。

マンスリーサポーター募集中！

月々 300円からの募金で気軽に、コツコツ、チェルノブイリ支援をはじめませんか？マンスリーサポーターになると毎月26日にご希望の金額がゆうちょ銀行総合口座から自動的にCMNへ寄付されます。「毎振り込みに行く手間を省きたい」「無理なく継続的に支援を続けたい」という方にピッタリです。お申込、お問合せは事務局までお気軽にどうぞ！

事務局からのお知らせとお願い

振込 用紙は毎号同封しています。これは「思い立った時にいつでも振り込みできるように、毎号同封してほしい」というご要望があったからです。決してお振込を強要するものではありません。恐れ入りますが、ご不要の方は処分をお願いいたします。

住所 を変更された方は、事務局までお知らせください。なお今後の資料送付がご不要の場合は、お手数ですが事務局までその旨ご連絡ください。

(順不同・敬称略)

泉谷智美 伊藤金光 沖佐和子 梶原孝子
川原秀之 貞池和恵 高橋武三 種和子 富田明美 中村順子 野中孝子 びき 廣橋富士枝 深田俊江 深堀ミチ子 槇島通子 松井岩美 眞鍋恵子 丸山さより 村上和代
めぐみ保育園職員一同 四元洋子

<2015年8月～10月分の寄付内訳>	
活動支援金	342,866 円
のぞみ21カンパ	29,334 円
雪だるま3号カンパ	24,334 円
東日本支援カンパ	92,000 円
合計	488,534 円

<都道府県別 / 計74名 (匿名含む) >

【北海道】1名 【青森県】1名 【東京都】2名 【新潟県】1名 【静岡県】1名
【愛知県】1名 【三重県】1名 【兵庫県】1名 【鳥取県】1名 【島根県】1名
【広島県】5名 【山口県】9名 【愛媛県】1名 【福岡県】37名 【佐賀県】2名
【長崎県】2名 【熊本県】1名 【大分県】4名 【宮崎県】1名 【鹿児島県】1名

●マンスリーサポーターの皆さん / 計123名 (匿名含む)

相羽美香子 磯道綾子 一瀬和美 伊藤利恵 稲田照子 井上礼子 植田清子 内野千鶴子 有働聡美 江原健一 延壽富美 大麻卓子 大久保伸子 大久保弘子 大崎知恵 太田昌子 大場満 小黒慈子 落石久子 片山富美子 金山涼子 紙森優子 亀川早苗 河上雅夫 川崎君子 川崎清美 川尻愛子 木村雅子 倉掛大輔 古賀輝洋 古賀尚子 後藤宇企子 財津耐代子 財津悠子 斉藤美代子 阪口香奈子 坂口馨子 佐々野也依 佐竹早苗 佐藤一江 佐藤進一 佐藤照子 白浜千恵子 末永浩子 首藤展子 高山知佐子 竹田恵子 武田孝子 田中京子 珍部千鳥 土持秀男・由利子・朱加 綱脇牧子 富永隆史 鳥井原桐子 鳥原良子 永江之子 永尾ゆかり 中島幸代 中島まゆみ 永野沙智子 西井えりな 西首延子 丹羽道代 納富育代 深川哲臣 福井初子 福本勅子 藤田優子 藤本孝子 淵田三輝 古川恵子 松尾智恵子 松木幸美 松永庸子 丸山さより 水本敬子 三野桂子 宮野義治 村西美由紀 村松知子 室屋芳乃 山下澄子 山中陽子 山本亮輔 吉田美抄子 渡邊久美子 渡邊真志子

http://www.che9.to/dekiru2.html#month

●皆さまからのメッセージ (一部抜粋)

●特別寄稿「ベラルーシの今」を興味深く読みました。いつも少額でごめんなさい…。●岡山大学の津田先生が福島での甲状腺がんの多発は原発事故時の被曝が原因だとしごく当然の結果を学会に発表され、日本の医学界にも良心が残っていたとホッとしています。●「ベラルーシの今」読ませていただきました。●息の長い活動ですね。今後のご健闘をお祈り致します。

☕ コーヒー・紅茶キャンペーンのご案内！ ☕

安全でおいしいフェアトレードコーヒー、紅茶を飲んで気軽にチェルノブイリ支援に参加しませんか？キャンペーン期間中、コーヒー、紅茶、のぞみ21商品などを合計8,000円以上ご注文いただいた先着10名の方にベラルーシのポストカード3枚セットまたはスープの素をプレゼントします！

期間 2015年12月20日 (日) ～2016年1月20日 (水) まで

★お買い上げ総額7,000円以上で送料無料となります。ご注文は事務局までお気軽にどうぞ。

編集後記

10月のベラルーシ訪問事業が中止となったため、今回は「号外」として発行し、団体設立25周年事業として計6回実施した学習会・第一期の様子をレポートしています。引き続き来年度も学習会を開催予定です。ぜひお気軽にご参加ください！ (み)

